

指定管理業務評価結果書

1 施設の名称等

(1) 公の施設の名称	阿波保健福祉センター浴室棟 阿波地域農産物等活用型総合交流促進施設「あば交流館」
(2) 指定管理者	所在地 津山市山北 764 番地 5 名 称 株式会社 ガット 代表者 代表取締役 美甘 信吉
(3) 公の施設の所管部署	産業経済部 農業振興課
(4) 指定期間	平成 2 1 年 4 月 1 日～平成 2 6 年 3 月 3 1 日
(5) 評価対象期間	平成 2 5 年 4 月 1 日～平成 2 6 年 3 月 3 1 日

2 施設の利用状況

(1) 利用者数等	阿波保健福祉センター浴室棟 47,151 人（前年度 49,975 人） 阿波地域農産物等活用型総合交流促進施設「あば交流館」 15,845 人（前年度 17,147 人）
(2) 事業の内容	温泉施設、飲食・宿泊施設の運営・管理及び自主事業

3 収支の状況

(1) 収入 (指定管理者の収入)	総額	69,393 千円（前年度 72,944 千円）
	利用料金収入	60,794 千円
	指定管理料	8,100 千円
	その他の収入	499 千円
(2) 支出 (指定管理者の支出)	総額	70,499 千円（前年度 75,608 千円）
	主な支出	
	人件費	27,470 千円
	仕入・広告宣伝費	18,399 千円
	光熱水費	15,016 千円
	修繕・消耗品費等	2,963 千円
	委託料	2,855 千円
	負担金・公租公課	1,788 千円
その他	2,008 千円	

4 総合評価結果

(1) 指定管理者の評価	H25 年度は、レストラン・宴会部門及び温泉部門においては減少傾向にあるが宿泊数については前年度より増加している。物販関係においては、どぶろく、どぶろくあいすの販売を継続したが販売実績は低下している。また、販売には至っていないが利用者サービスの向上や話題作りのため、どぶろく関連商品の開発にも挑戦した。集客につながるイベントの開催や阿波地域を紹介するPR活動また、特産品の開発・販売などの総合的な営業活動に意欲的に取り組んだ。
(2) アンケート調査の概要	温泉の泉質、温度、湯量・施設の設備やサービス・食事・土産物等についてアンケートを取り改善策や運営方法の道標としている。
(3) 市の評価	地域の特色を生かしたイベント等（阿波ウオーキング・フェンソーアート・キャンドルサービス etc）を積極的に企画・実施し集客に努めたことは評価する。 また、施設利用者等に利用者アンケートに基づく業務改善の実施などを行い適切な運営がなされていると評価する。